

# *Brake Hold Jumper*

**TOYOTA      ROOMY**  
**DAIHATSU    TAFT / THOR**

## **INSTALLATION MANUAL**

⚠️ 必ずお読みください ⚠️

本製品は、車両の純正機能として装備されている「ブレーキホールド」機能をスイッチ操作を行うことなく、自動的に作動させるための製品です。「ブレーキホールド」機能については、車両の取扱説明書をよく読み、作動条件、および注意事項などをよく理解した上でご使用ください。また、「ブレーキホールド」の機能を過信せず、運転中は常にブレーキ操作、ハンドル操作を行えるよう注意を怠らないでください。万が一、「ブレーキホールド」機能の誤作動や不注意による事故の損害につきましては、弊社ではその責任を負うことはできませんので、予めご了承ください。

**BLITZ**

## 安全上のご注意

本製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。



### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。

- ・ 本製品は、DC12V 車で車体（ボディ）アースの車両専用です。  
DC24V または 12V・24V 兼用車に使用しないでください。火災の原因となります。
- ・ コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。  
また、配線にはヒューズを取り付けたり、車体絶縁部や他の電装品と接触するような配線を取らないようにしてください。
- ・ 本製品の取り付け時に、電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。  
ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。  
使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして、必ず絶縁対策を行ってください。
- ・ 接続、取り付けに関しては必ず専門の業者にて行うようお願いします。  
ご自身で取り付けを行う場合は必ず専門知識並びに車両知識のある方のもとで行い、慎重に作業をしてください。
- ・ 本製品を取り付けたことにより、異臭などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせください。  
そのまま使用すると、感電や火災、電装部品の破損の原因となります。
- ・ 本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。  
火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。  
加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外とし、車両および電装品の故障や事故が発生した場合でも、弊社では一切の責任を負うことができませんのでご了承ください。
- ・ 高温になる場所や水が直接かかる場所には本製品を取り付けしないでください。  
感電・火災・電装部品の破損、焼損の原因となります。





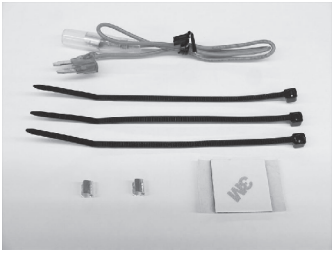

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定され、また物質損害の発生が想定される状況を示します。

- ・ 本製品を長時間高温になる場所に放置しないでください。60℃以上の高温に長時間さらしたり、急激な温度差の環境でのご使用では内部回路が破壊されることがあります。
- ・ 定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。  
この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちることがあります。
- ・ 装着車両に、本製品以外に本製品同様のシステムを搭載した製品との併用を行った場合には、本製品の故障や車両の不具合が発生する可能性がございます。  
この場合、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・ 本製品は純正 ECU 車両を前提に企画されております。  
純正以外の ECU を取り付けている場合や ECU の書き換えを行っている場合には、正常に動作しなかったり、本製品および車両に不具合が発生する可能性があります。
- ・ 取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。弊社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことができませんので、慎重に作業を行ってください。
- ・ ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損しますのでご注意ください。
- ・ 本製品を取り付けたことにより各装置の認識に使用されるレーダーやカメラ、センサー等の認識範囲がノーマル状態と異なり誤作動を起こす可能性も考えられます。  
各自動車メーカーの安全装置・衝突回避支援装置・運転支援装置装着車など誤作動の発生やそれに伴う事故などの損害について弊社はその責任を負うことができませんので、ご了承ください。

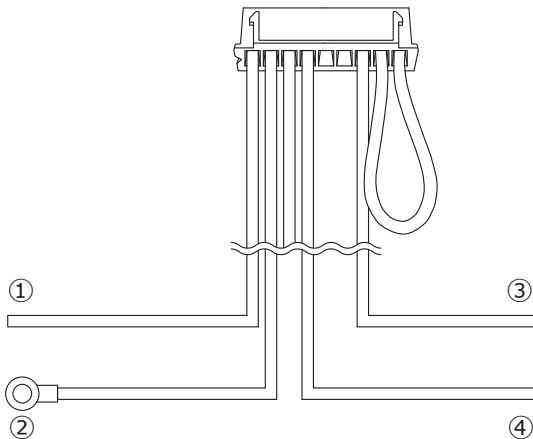
## パーツリスト

装着前に必ず不足品がないかご確認ください。

			
Brake Hold Jumper 本体ユニット × 1	メインハーネス × 1	ショートパーツ × 1 (スプライス × 2、両面テープ、 タイラップ × 3、ヒューズ電源 (10A))	取扱説明書・保証書 × 1

## 取り付け手順

### ◆ メインハーネスの接続



- ① 赤線 - IG 電源に接続 (IG-ON で +12V が出力)
- ② 黒線 - アースに接続
- ③ 青線 - シートベルト信号線に接続
- ④ 茶線 - ホールドスイッチ信号線に接続

※ ①の電源は必ず IG 電源に接続してください。  
アクセサリ電源やイルミ電源では正常に動作しません。  
必ず電圧テスターで IG-ON で +12V が出力されていること、  
イルミ電源ではないことを確認して接続してください。

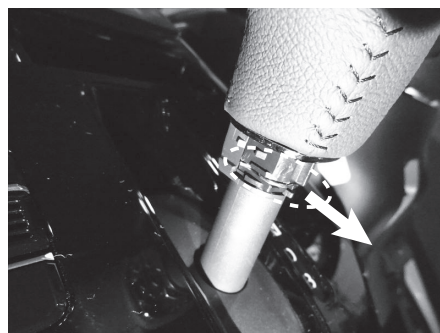
※ 電源の接続に付属のヒューズ電源 (10A) を使用する場合、  
純正で 10A ヒューズが使用されている場所に使用してください。  
ヒューズの高さが車両側と異なる場合があります。  
また、付属のヒューズ電源を使用すると、  
ヒューズボックスのフタが閉められない状態となります。

### ◆ 内装の分解 (ルーミー、ツール)

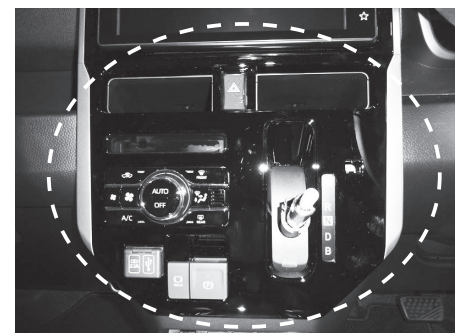
- (1) パーキングブレーキがしっかりとかかっていることを確認し、  
エンジン停止後 6 分以上経過してから車両のバッテリーのマイナス端子を外してください。
- (2) シフトロックを解除してシフトを N レンジに入れ、  
シフトノブ付け根のカバーを矢印の方向に外してください。(図 A)
- (3) シフトノブ付け根のピンを矢印の方向に抜き、シフトノブを外してください。(図 B)
- (4) 「ホールドスイッチ裏配線の接続」と「シートベルト信号線の接続」項を本製品のハーネスを接続し、  
本体ユニットを運転操作の妨げにならない位置に確実に固定してください。  
最後にバッテリーのマイナス端子を接続し、車両の初期学習を行ってください。



(図 A)



(図 B)

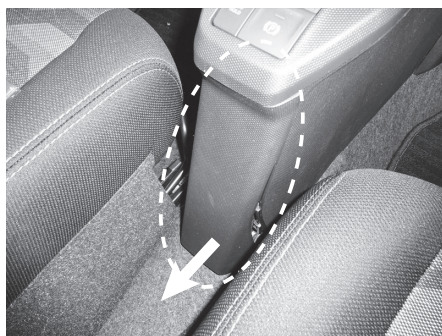


(図 C)

## 取り付け手順

### ◆ 内装の分解（タフト）

- (1) パーキングブレーキがしっかりとかかっていることを確認し、エンジン停止後 6 分以上経過してから車両のバッテリーのマイナス端子を外してください。
- (2) コンソールリアエンドパネルを矢印の向きに下側から外してください。（図 A）かん合が 6 か所あります。
- (3) 「ホールドスイッチ裏配線の接続」と「シートベルト信号線の接続」項を本製品のハーネスを接続し、本体ユニットを運転操作の妨げにならない位置に確実に固定してください。最後にバッテリーのマイナス端子を接続し、車両の初期学習を行ってください。

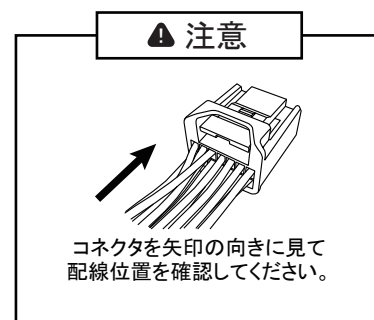
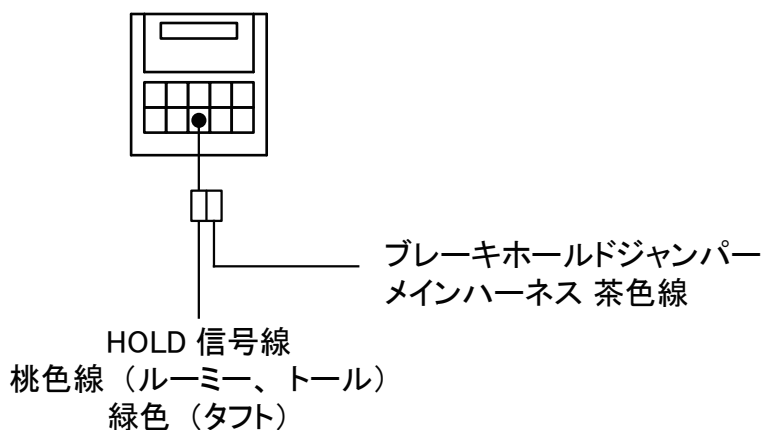


（図 A）

### ◆ ホールドスイッチ裏配線の接続（ルーミー、タフト、トール）

- (1) 下記イラストの配線位置を参考に、HOLD スイッチユニット裏の車両ハーネスに本製品メインハーネスの茶色線をスプライスなどで接触不良がないよう確実に接続してください。

※ 車両の年式やグレードによって車両ハーネスの配線色が異なる場合があります。コネクタの配線位置を参考にハーネスを接続してください。



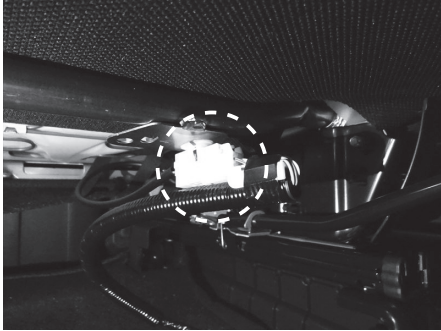


## 取り付け手順

### ◆ シートベルト信号線の接続（ルーミー、タフト、トール）

- (1) 運転席シート下の点線丸印のコネクタにシートベルトの信号線があります。（図 A、B）  
下記イラストの配線位置を参考に導通テストで信号を確認し、本製品メインハーネスの青色線を接続してください。（図 C）

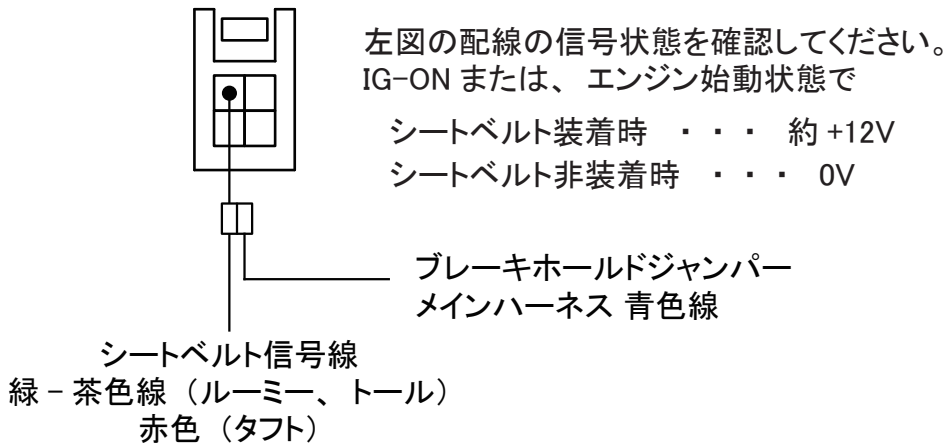
※ 車両の年式やグレードによって車両ハーネスの配線色が異なる場合があります。  
コネクタの配線位置を参考にハーネスを接続してください。



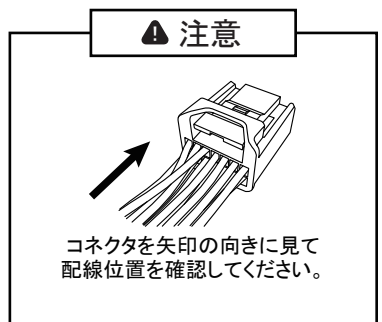
(図 A) ルーミー、トール



(図 B) タフト



(図 C) ルーミー、タフト、トール



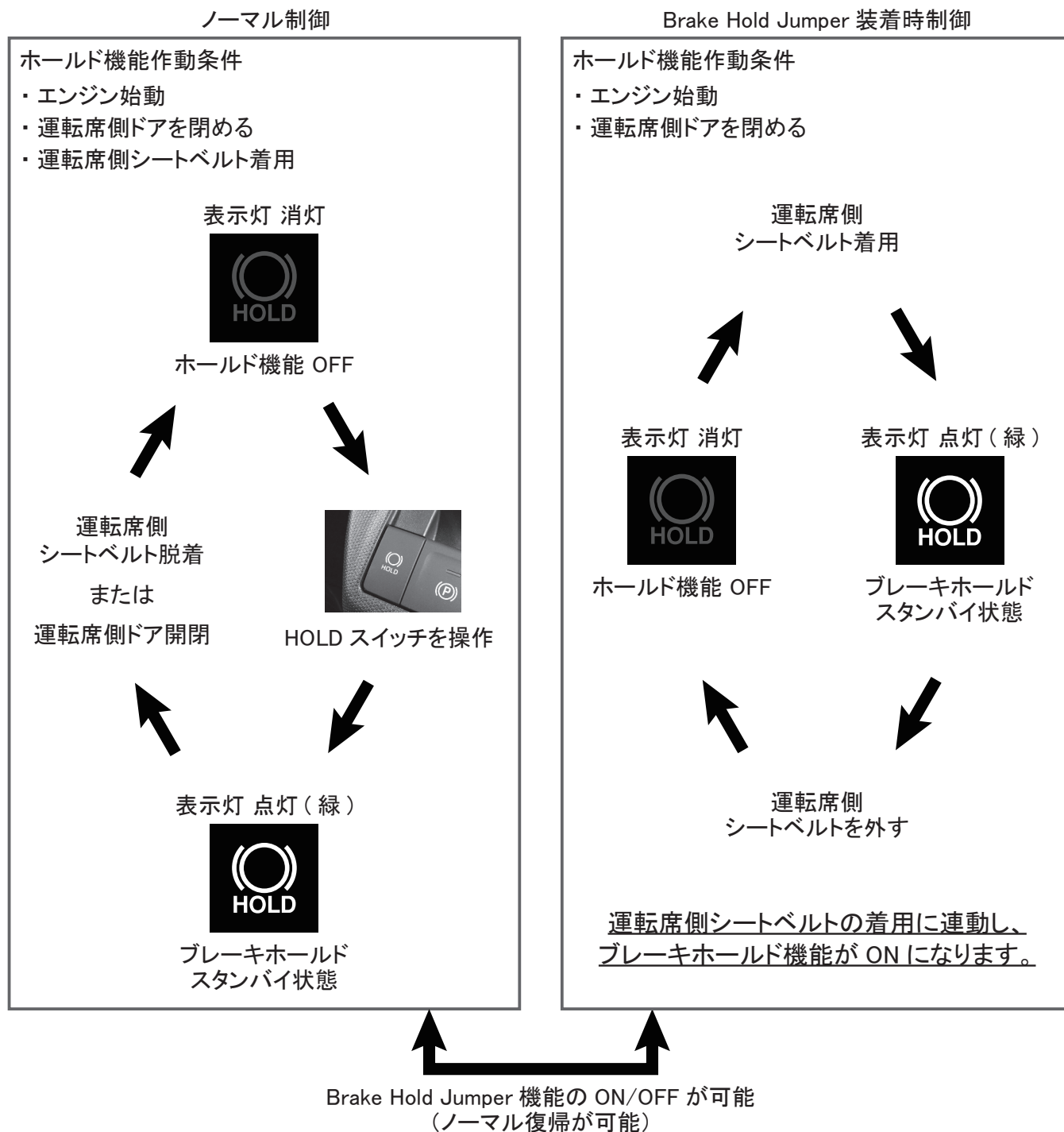
### ◆ 初期学習学習（ルーミー、タフト、トール）

バッテリーのマイナス端子を接続後、各機能が正常に動作しない場合は下記手順に従い、各システムの初期学習を行ってください。

- (1) パワーウィンドウの設定  
運転席のドアガラスを全開にし、UP 動作を行い全閉停止後も 2 秒以上 UP 方向にスイッチを保持し続ける
- (2) パワースライドドアの設定（ルーミー、トールのみ）
- (3) 衝突軽減ブレーキシステム  
ステアリングを左右いずれかに 10° 以上操作して、中立点に戻す。  
メーター表示で 10km/h まで加速して、停止する。  
ステアリングを中立点に保った状態でメーター表示 40km/h まで加速する。  
40km/h を維持した状態で 5 秒以上走行する。

## 動作確認とノーマル復帰機能

### ◆ 動作確認



### ◆ ノーマル復帰機能 切り替え方法

- 1) エンジン停止状態にします。
- 2) 車両の「HOLD」スイッチを押した状態で、エンジンを始動してください。
- 3) エンジン始動完了後、スイッチを放してください。
- 4) エンジンを再始動後、運転席のドアを閉めた状態で、シートベルトを装着し、ブレーキホールドスタンバイ状態にならないことを確認してください。
- 5) 1～4の操作を再度行うことで、Brake Hold Jumper 制御状態に戻ります。

**製品についてのお問い合わせ**

連絡先	株式会社ブリッツ サポートセンター
所在地	〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6
T E L	0422-60-2277
F A X	0422-60-0066
U R L	<a href="http://www.blitz.co.jp/">http://www.blitz.co.jp/</a>
取扱説明書番号	1582102
初版作成年月日	2021 年 3 月 31 日

**製品保証を受けるためには下記カスタマー登録を必ず行ってください。**

## **保証内容について**

- 弊社の製品保証は、保証書に記載されたお客様、製品期間、保証規定に基づいて、本製品が正常なご使用状態で製造上の原因による故障が生じた場合には、弊社による製品の無償保証をお約束するものです。したがってカスタマー登録後、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。また、いずれかひとつでも保障規定の免責事項に該当する場合は、保証期間内であっても保証対象外となりますので、予めご了承ください。
- 弊社は印刷物の内容に万全を期しておりますが、万が一、印刷の誤りなどがあった場合には、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 弊社は必要とみなした場合に予告なしに保証規定を改定する権利を有しております。当規定において保証内容の変更があった場合、改定後の保証内容に基づいて保証させていただきます。
- 本製品が原因で生じた傷害（車両トラブル、その他の事故一切）や自動車が使用できなかったことによる損失などにつきましては、一切の保証は致しかねます。また、その際に発生するすべての費用（脱着工賃、関連作業工賃、送料、関連して生じた直接および間接の損失、損害）につきましても、弊社では一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

## **カスタマー登録について**

お買い上げいただいたお客様に弊社規定に基づいた製品保証を提供させていただくために「カスタマー登録」をお願い致します。  
手元に保証書をご用意してください。登録には保証書に記載されているシリアル No. が必要になります。下記 Web サイトよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、必ずご登録をお願い致します。パソコンをお持ちでないお客様は弊社サポートセンター（0422-60-2277）までお問い合わせください。尚、カスタマー登録されていない場合、保証期間内であっても保証対象外となりますので、ご注意ください。

**<http://www.blitz.co.jp/support/registration/registration.html>**



## **プライバシーポリシー**

株式会社ブリッツ（以下「当社」といいます）はお客様からお預かりした個人情報の保護はきわめて重要なことと認識しており、関係法令および規範を厳守し、以下の個人情報保護を定め確実な履行に努めてまいります。

- 当社では、お客様へのサービスの充実や製品の品質向上、また採用活動のため、必要な範囲でお客様の個人情報を収集することがあります。収集するにあたっては、できる限り目的を限定し、お客様の同意を得たうえで適切な方法で収集いたします。
- 当社は、お客様の個人情報を、お客様の同意なしに義務委託先以外の第三者に提供することはありません。ただし、法令により開示を求められた場合、または裁判所・警察等の公的機関から開示を求められた場合はその限りではありません。
- お客様自身のお申し込みがあった場合、情報の開示・訂正・削除を速やかに行います。